

第5回 女性限定航空教室 開催 Yes I can!

もっと多くの女性に航空業界を目指してほしい！と毎年開催されている30歳までの女性限定「女性航空教室」。第5回の今回、講師はエアラインのパイロット、整備士、航空機製造技術者、そして民間運航会社のヘリコプター・パイロットと整備士を加えて全9名の最前線で活躍する女性たち。プレゼンテーションと全員参加のグループディスカッションで会場の熱気は最高潮となりました。若い女性たちはこの教室にどのような思いで参加し、どんな感想を持ってくれたでしょうか。

レポート：浦松香津子・阿部紀子 写真：堀川典子



主催：公益社団法人 日本航空機操縦士協会
 公益社団法人 日本航空技術協会
 一般社団法人 日本航空宇宙工業会
 一般社団法人 全日本航空事業連合会
 一般社団法人 日本女性航空協会

企画：航空機操縦士養成連絡協議会
 航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会
 後援：国土交通省航空局
 経済産業省製造産業局
 文部科学省研究開発局
 協力：一般財団法人 日本航空協会

全国から集まった若き女性たちが一堂に！

2019年12月15日、約80名の若き女性で港区新橋・航空会館大ホールが埋まりました。朝9:30から17:00までみっちり組まれたプログラムに、遠くから一人で来た女子も多くいました。彼女たちの目当ては、航空業界で活躍する先輩たちの生の声を聴くこと。そのひたむきな姿勢に、講師の方々も、熱のこもったプレゼンテーションを繰り広げてくれました。

プログラムは次頁の通りですが、毎年大好評の、グループディスカッションの時間を昨年より長くし

たため、講師の方々講師の持ち時間はきっちり15分、タイムキープが重要課題でした。

最初にお話いただいたのは、つなぎ姿で元気いっぱい仕事ややりがいを話していただいた航空機整備士の方々。専門学校で整備士を目指す参加者も多いとあって、お話し上手な3名の講師の話にメモを取りながら大変熱心に聞き入っています。

続いての登場は、航空機製造者の方々。航空機を作る側のスタッフにも女性がいることは一般にはほとんど知られていません。しかし前回アンケートには、「航空機製造について全く知らなかったけど、

大変興味が湧きました！」と教室の開催意図をズバリ理解してくれた回答が見られ、今回も楽しみにしていました。その話題はグループディスカッションへ繋がっていきました。

参加者の志望人気ナンバーワンはエアライン・パイロット。今回も制服姿



80余名の女性たちが参加

もりりしいお二人が登場し、一日の業務の流れや、嬉しかったこと、訓練の厳しさ等をユーモアたっぷりにお話いただきました。

お昼休みには（株）AIRDO から応援に駆けつけてくれた「ベア・ドウ」が会場の人気を独り占め。ベア・ドウと記念撮影できてうれしかった！という感想もありました。

午後の部の講師は、（株）朝日航洋のヘリコプター・パイロットと整備士さん。動画で紹介されたドクターヘリの出動風景が緊迫していて、会場、固唾を飲んで見入ってしまいました。

【女性航空教室・プログラム】

- 9:30-9:40 開催挨拶
国土交通省航空局安全部運航安全課
乗員政策室長 梅澤大輔
経済産業省製造産業局航空機器宇宙産業課
航空機部品・素材産業室長 新倉崇之
- 9:50-10:35 お仕事紹介～航空機整備士～
株式会社 AIRDO 高木夢香
JAL エンジニアリング株式会社 工藤珠恵
全日本空輸株式会社 岡田有里
- 10:35-11:05 お仕事紹介～製造技術者～
株式会社 IHI 山上舞
株式会社 SUBARU 橋本麻由
- 11:15-12:00 お仕事紹介～航空機操縦士～
全日本空輸株式会社 土谷紗代
株式会社ソラシドエア 上條里和子
- 12:00-13:00 昼食・休憩（60分）
- 13:00-13:30 お仕事紹介～ヘリコプター操縦士・整備士～
朝日航洋株式会社 内田香奈
朝日航洋株式会社 臼井美幸
- 13:30-13:40 休憩（10分）～会場レイアウト変更～
- 13:40-16:40 グループディスカッション～講師全員参加～
- 16:40-16:55 写真撮影・アンケート記入

グループディスカッションで仕事と私生活の核心に迫る

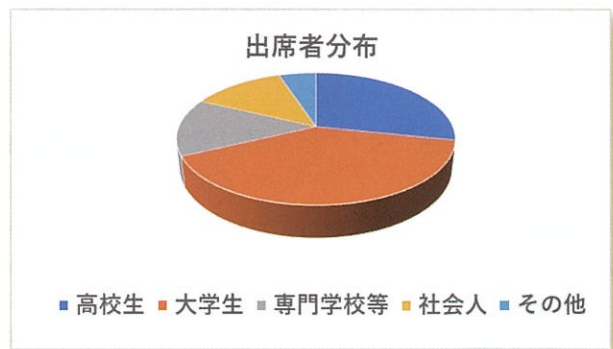
20名程度の4つのグループになって、講師との突っ込んだ話し合いができるグループディスカッション。プレゼンで紹介された話で興味を持ったこと、詳しく聞きたいこと、仕事上の苦勞や悩みなど、突っ込んだ質問をすることができ、毎回大変充実した時間だったとの感想が聞かれます。今回は時間を3時間に拡大し、講師も笑みを絶やさずディスカッションを繰り返してくれました。今回の参加者は最初から積極的に口を開く方も多く、時間です！と区切ってもなかなか話が終わらない事態に。最後は笑顔の写真撮影で教室は終了しました。

アンケートからわかる女子学生の思い

アンケートでは、年齢や住所などの他に、興味ある職種は何か、女性限定であることをどう思うか、感想などをお聞きしました。有効回答数は78名、皆さん熱心に記載いただき、分析しながら胸が熱くなるものもありました。

■出席者の構成

大学生：40%、高校生：28%、専門学校生：14%、社会人／その他：18%（内1名は中学生）



株式会社 AIRDO
高木夢香さん



JAL エンジニアリング株式会社
工藤珠恵さん



全日本空輸株式会社
岡田有里さん

■居住地

関東以外では、中部・近畿から6名、中国・四国から5名、九州から2名

■今回の参加は何回目ですか？

1回目：73名、2回目：4名、4回目：1名

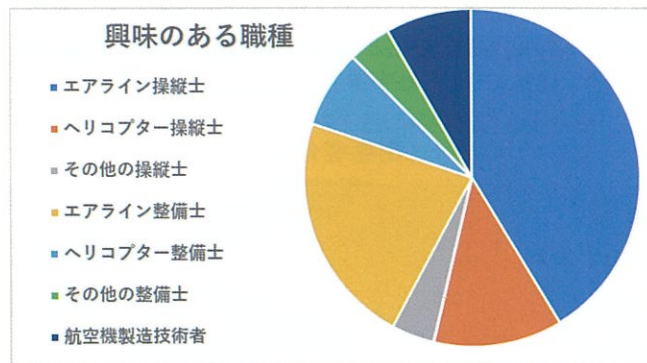
■この航空教室の講師及び参加者を女性限定としたことについてどう思いますか？



前回はどちらでもよいという意見が多かったのですが、今回は女性限定のほうが良いという意見がほぼ2倍となりました。女性ならではのより突っ込んだ話ができたと意見が多くありました。

■興味ある職業は？（複数回答可能）

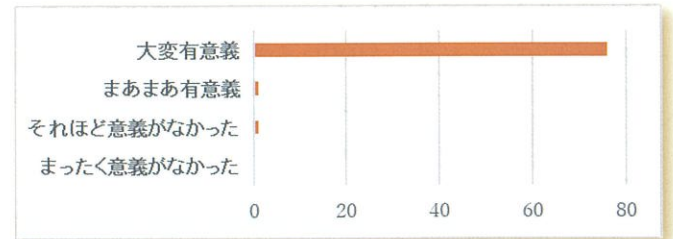
パイロット：エアライン 41%、ヘリコプター 12%、その他 4%
 整備士：エアライン 22%、ヘリコプター 12%、その他 4%
 航空機製造技術者：8%



エアライン・パイロット／整備士を志望して参加したが、航空機製造技術者やヘリコプターにも興味を

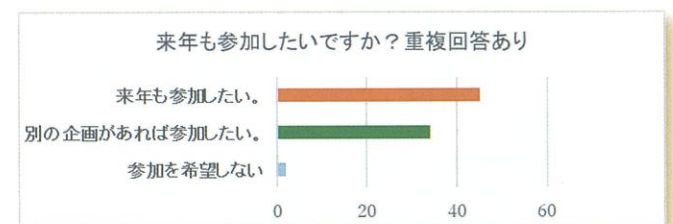
持ったという意見も多く見られました。

■本日の教室に参加して意義がありましたか？



あまり有意義ではなかったという方のコメントは「社会人のキャリアアップにつながる話を聞きたかった」という26歳の社会人の方でした。学生中心であったことが狙いと違ったということでしょう。

■来年もこの教室に参加を希望しますか？



グループディスカッションの討議ピックアップ

グループディスカッションでの会話の一部を紹介しましょう。

●整備士 グループ

Q：来年春から航空専門学校へ通う予定ですが、何を心掛けたらよいですか？

A：仲間を作り、横の繋がりを広げると良いですね。社会に出てから役立ちます。

A：私は学生時代、英語が好きでなかったのですが、今、英会話教室へ通っています。英語は必要になるので学んでみてください。



A: 勉強するときに、ただ覚えるのではなく、何でこうなるのか? 好奇心、興味を持って学ぶと身に付きます。

●エアライン・パイロットグループ

Q: 訓練中、気を付けることはなにがありますか?

A: 一人にならないこと。落ち込むところもあるので…

A: わからないことは、その時に明らかにすること。次から次と新しいことを学ぶので、後回しにしないことが重要です。

●ヘリコプターグループ

Q: 現在 専門学校の R-22 で訓練中。男子に比べ下手なように思う。操縦で心掛けたら良いことは?

A: 私も最初、上手いかず、この進路を後悔したこともありましたが、あきらめずに「私はできる」と自己暗示のように、自分に言い聞かせました。伸び方も個人差あり、いろいろあると思った方が良いでしょう。

A: 地上での準備が大切で、しっかりシミュレーションしておく。イメージ・トレーニングをすると、とても向上すると思います。

感想の一部紹介 (記載文章そのまま)

- ・ほとんど航空関係者と接したことがなかったので、私の人生の中で今日は大きな進展だったと思う。パイロットになりたい気持ちが強くなりました。(中学生)
- ・女性限定だからこそ聞けることがあった。(高校生)
- ・最初、航空機製造の話にはあまり興味がなかったけれど、プレゼンを聞いてとても興味を持った。(高校生)
- ・周りの参加者も自分への刺激になった。(高校生)
- ・私大でパイロット目指していて壁にぶつかりそうになったことがあります。先輩方を見てあきらめず、4年後にはこうなろうと決めました。7 後には今度は私が制服を着てここに帰ってきます。(大学生)
- ・普通に生活していたら知りえないようなお話をたくさん聞くことができ、本当に刺激になりました。自分の生活態度を見直す良い機会になりました。(大学生)

- ・飛行機を目指している女性が自分の他にもたくさんいて嬉しかった。(大学生)
- ・男性がメインの職場を目指すことに少し不安を持っていましたが、自分以外にも多くの方が目指されていることを知りとても心強くなりました。(大学生)
- ・同じ目標をもつ空を目指す仲間とたくさん話ができ良い刺激となりました。講師の方々と同じフィールドで働けるよう頑張ろうと思います!! (専門学校)
- ・自分の学校では関わらなかった分野の人の話も聞けてとても有意義でした。(専門学校)
- ・育休や結婚のことなど聞けずにいたことを知ることができて、とても嬉しかった。(社会人)
- ・操縦士に興味があり参加したが、様々な職種の話聞いて航空業界全体について理解できた。就活イベントで企業から話を聞くよりも実体験を詳しく聞くことができ大変有意義でした。(社会人)

いずれ私が講師に! という頼もしい決意があり、同じ志の人に会えて良かったという感想も多く見られ、またグループディスカッションでかなり活発な応答があったようで、アンケートの記載内容にもその熱気が伺えました。

講師たちはどう感じたか?

9 名の講師の方々からも、アンケートをお願いしました。「とても楽しくてまた参加したい」という意見も多くあり、主催者として大変嬉しく感じられました。

■今回の教室が女性限定ということに関し、どう感じられましたか?

- ・航空業界に興味のある女性の多さにびっくりしました。(多くの講師の感想)



・女性ならではの不安なこともあるでしょうし、また同じ女性だと聞きやすいことは多いと思うので良い企画だと感じました。

・航空業界への女性門戸拡大にとても有意義です。

■出席者の質問で印象に残ったことはありましたか？

・訓練の段階で CO2 排出の件などを考えて SIM の使用をするとよいと思うのですが…という質問があり、学生でそこまで考えていることに驚きました。

・パイロットへの道のり、ソースの違いが一番多く聞かれました。

・「女性だからこそよかったことはありますか？」困ったことを聞かれると思っていたのでポジティブだなと感じました。

・航空従事者不足に対するの対策についての質問がありました。

■航空業界で女性が活躍するために必要なことは何だと思われますか？

・女性にもチャンスがあることをたくさんの人に知ってもらうことです。

・「成れる」ことを知ってもらう。「活躍」を知ってもらう。笑顔を忘れないこと

・女性の数の増加（制度は整ってきつつあると思います）

・航空が好きという気持ち。仕事で社会に貢献したいというモチベーションを維持すること

・自分の意思を持つこと、それを大切に持ち、必要な時には

きちんと伝えられること。自分の人生は自分で切り開くという思い。

環境や制度の課題について言及する意見が減り、参加者自身の姿勢についてのアドバイスが見られたことは、女性の職場としての環境は十分整ってきたと思われま。

■当教室に関してのご意見、ご感想をお聞かせ願います。

・他の会社の整備士、パイロット、製造の方とお話ができ講師側もとても良い機会となりました。

・私自身、学ぶことの多い会でした。とても楽しかったです。

・貴重な機会の一つとして有意義な場であったと思います。

・航空業界の仕事がどんなものか知ることができ、良い機会になりました。参加者に「製造業については考えていなかったが、話を聞いてメーカーに興味を持った」という方が何人かいて嬉しいと感じました。

すべての講師から、「講師にとってもとてもいい機会になった、刺激をもらった」という感想をいただきました。毎回、講師を派遣していただく会社との調整がなかなか大変だとも聞きますが、これだけの反響がある女性航空教室は、もっと対象者を拡大し、回数も増やして全国で展開していき、優秀な人材を航空業界に導く必要があると強く感じます。



本音で話ができるグループディスカッション

トータルコーディネートされたプログラムが就職の機会拡大と人材の早期戦力化を図ります。

株式会社 A.R.T.
アビオン エアラインスクール

東京 東京都港区元赤坂1-1-15 ニュートヨビル7階
 電話 03-6804-6184 FAX 03-6804-6183
 E-mail : info@avion-air.com
<http://www.avion-air.com>

大阪 大阪大阪市北区梅田1丁目3-1 大阪駅前第一ビル3階
 電話 06-6136-3110 FAX 06-6136-3111